

# 北見ロータリークラブ週報

●創立/1937年9月30日 ●事務所/北二条ビル 3階 302号 ☎25-2824 ●例会日/毎週水曜日 ●例会場所/ホテル黒部

HPアドレス <http://www.kitamirc.jp>

第 3318 回例会・2020 年 12 月 16 日

「本日のプログラム」

## 「新入会員卓話」

北見商工会議所 専務理事 渡邊 伸一 会員

2020～2021年度国際ロータリーテーマ

## 『ロータリーは機会の扉を開く』

R. I. 会長 ホルガー・クナーク

### 第 3317 回例会 (12 月 7 日) の記録

**司会** 松島親睦活動委員長

**ロータリーソング** 我等の生業

**ビジター** 北見西RC 近江 孝介 様

**ゲスト** 米山奨学生 北見工業大学 タン・ペイユ 様

**会長挨拶** 岡村会長

本日は、本来であれば忘年家族夜間例会という事で、家族と共に楽しいひと時を過ごす所ではございますが、事前にお伝えした通り昼間の例会という事で振替させて頂きました。今更コロナ云々の話は致しませんが、只々、直ぐ収束して欲しいなと願うばかりでございます。本来であれば夜間例会として予算をつけさせて頂いていた関係もありますので、本日はいつもより良いメニューで皆様にご提供させて頂きました。今後も、もしかしたら夜間例会が出来ないという可能性があるかと思っております。2月に入りましたら創立夜間例会とかもあるのですが、時期が来てみないと開催出来るかどうか分からないという事もございます。そういった事も考えて夜間例会が出来なかった場合は、内容の良い、ちょっと豪華な昼の例会というのも良いのかなという風に思っておりますので、少し考えていきたいという風に考えております。それと本日の例会のプログラムですが、急遽昼に変えさせて頂きました。その関係でプログラム委員会や親睦委員会にご迷惑をお掛けするものなんだなと思ひまして、私の方で卓話をさせて頂きたいと思ひます。内容としては、星の話をして頂きたいと思ひます。年末が来ましたので、来年2021年のトピックス的な事がありますので、そういった事を紹介させて頂きながら、少しは明るい気持ちになって頂きたいと思ひしております。今日は雑学的な卓話になりますので、皆さん気楽にお付き合い頂ければと思ひます。

**幹事報告** 小池幹事

1. 本日歳末助け合い運動の募金を開始したいと思います。ご協力の程宜しくお願い致します。最終的に募金が終わりましたら、計算させて頂きまして、NHK川上局長の方にお渡ししたいと思います。

### 「プログラム」 「会員卓話」

北見ロータリークラブ 岡村 金司 会長

2021年星空トピックスと書いてあります。来年何が起きるのかなという事で、簡単にお話させて頂きたいなと思ひます。いきなりの画面ですけれども、8月の挨拶の時にお話させて頂きました『ネオワイズ彗星』です。北見でもこんな感じで見えました。という事で、久しぶりに大きな彗星、ほうき星で見応えがりましたが、見られた方はいらっしゃいますでしょうか？2020年も残り半月で終わってしまうのですが、皆さんは日々忙しく仕事をされている方ばかりだと思うのです。そんな中、日常業務に忙殺されて、日々日々を過ごしている、そんな気持ちになっている人が多いのではないのでしょうか。当然皆さんは色々な息抜きをされているかと思ひます。お酒、会話、登山、ウォーキング等、色々されているかと思ひますが、そんな中、「そう言えば夜、星あったよね…」という事で、少し息抜きをして頂けたらなと思ひまして今日はお話をさせて頂きます。

まず、何故私が星を好きかという事をお話させて頂きます。多分小学生位の時に、図鑑にある星の写真を見て、

「ランクアップしましょう」

地区ガバナー 松田 英 郎

実物を自分で見てみたいという事からスタートしました。中学校に入ると、私は非体育会系というか、体を動かす事が大嫌いな人間なものですから、運動部に入るのは嫌でした。それで色々探したら天文部というのが、これだ！…という事でそこに入りまして、中学校1年生からずっと星を見るという趣味をスタートしました。何せ高校に入る時に北斗高校の何が嫌って、3年間で3回も強行遠足を走らなくては行けないという、それだけが嫌で、そのために北斗高校に行くのを辞めようかなと一瞬思った位でした。その位運動が嫌いなものですから、こうやって超文化会系で過ごさせて頂いております。最初に言っておきますけれども、星を見るという趣味を言うと、大体「ロマンチックですね」とか言うのですが、全然そんな事はありません。どちらかと言うと、かなりマニアックな趣味です。大体星の趣味を持っている人という、どちらかと言うとオタク系の趣味なので、世間から見ると変人扱いされる方が多いです。今日はですね、そんな趣味を皆さんに理解して頂く等々のつもりは毛頭ありませんので、軽く聞いて頂いて、興味が無い方はゆっくりお休みになって頂ければと思ひます。

来年のトピックスとして。まず来年は月食があります。5月26日、皆既月食です。月の登り始めとともに欠ける感じになり、どんどん欠けていって、時間的には20時頃に皆既になります。皆既が終わって、現れてきて、最後に終わるのが21時52分。このような形で、丁度夕方月が出るのと同じに見られますので、非常に見やすいかなと思ひます。ちなみにこの時の月というのが、皆さん聞いた事があるかもしれませんが、スーパームーンです。1年で一番大きい月です。これが5月26日水曜日の月食です。もう一回実は月食があります。11月19日です。こちらは部分月食ですが、実は部分と言っておきながら、殆ど全部欠けます。98%まで欠けるようです。ですので、ほぼ皆既月食です。端の方が残って、このまま戻っていくという形になります。11月ですので、月の出るのが非常に早く、もう16時18分からの蝕の開始という事で、8時位には全部終わってしまいます。ですから、早めに夕方見て頂ければと思ひます。

これから来年にかけてどのようなものが見られるのかという事で。望遠鏡を持っていればこのようなものが見えます。オリオンの大星雲。これは真冬に見えます。望遠鏡があれば何となく形が分かります。そして子持ち星雲、銀河です。こちらは冬というよりも春見られるのですが、これはちょっと難易度の高い天体でかなり大きい望遠鏡じゃないと見られません。昴。これは肉眼である程度見られます。これも冬です。これからの季節によく見えるかと思ひます。ソンプレロ銀河。ソンプレロハットみたいな形をしているのでそう呼ばれています。これは春先の銀河の中では割と見やすい方です。春先は銀河ばかり見えますが、これが一番の代表格です。球状星団。こちらそれぞれサイズの望遠鏡を使うと見えます。これは割と見栄えもすると言うか、もし天文台に行くような機会があればぜひ見せて頂くと、凄いなあというのが実感出来るかと思ひます。あと、夏は星雲というものも、色までは分かりませんが、望遠鏡で間違いなく分かりますので、これも意外と見やすい天体です。秋にかけては二重星雲と書いてありますが、二つの星雲が隣り合っている姿で、カシオペア座の直ぐ側にあります。これも秋を代表する天体という事になります。秋と言えもうこれですね、アンドロメダ銀河。小型の望遠鏡でも姿を捉えることは出来ます。

という事で、簡単に来年こんなものも見えますよと説明させて頂きました。こんな説明じゃ足りないという方がいらっしゃいましたら是非私の所に来て頂ければ、丸一日、二日かけて説明致しますので、宜しくお願い致します。



**出席報告** 田巻出席委員長

出席報告	例会日	会員総数	出席免除	総出席計算数	例会出席免除者	事前メイクアップ	事後メイクアップ	確定計算出席数	出席率
計 算 式	A	B	C	D	E	F		C+E+F	$\frac{C+E+F}{A-B+D} \times 100$
本日	12/9	61	7	32	0	0	-	-	59.25%

皆様から頂いた募金総額は33,700円となりました。NHK川上局長へ贈呈致しました。

**川上NHK局長**

本日は本当に皆様の温かい優しいお気持ちを頂きました。しっかりと預かって、有効に使えるように…NHKでは基本的にお預かりするだけなのですが、しっかりと、恵まれない方や世界中の人の為に有効に使われると思っております。

本日は本当にありがとうございました。



### 【次回12月23日】 「年次総会」

**編集後記** たまに見上げて星を見るのも良いかもしれませんね。

(K.Y)

2020～2021年度 北見R.C.活動方針

## ロータリーの上質を目指しましょう

**アール・アイとは**

国際ロータリーの略称。世界の全RCの連合体で、RI定款、細則を承諾し、組織規定によって課せられた義務を遂行する加盟RCによって構成されます。RI世界本部は米国イリノイ州エバンストンにあります。

2020～2021年度 北見RC

●会長/岡村 金司

●幹事/小池 康幸

●週報編集/川上 明人